

平成30年度士別市総合教育会議（第1回） 会議録

- 1 日 時 平成30年4月23日（月） 午後4時00分～4時37分
- 2 場 所 士別市役所2階 来賓室
- 3 出席者 **【構成員】** 牧野市長、五十嵐代理、千田委員、馬場委員、加藤委員
中峰教育長
- 【事務局】**
- ・教育委員会 鴻野生涯学習部長、漢生涯学習部次長、長南生涯学習部次長
三上合宿の里推進室長、濱田合宿の里推進室統括監
坂本合宿の里推進室スポーツ課長、須藤学校教育課長
藤田学校教育課参事、佐々木学校教育課副長
 - ・総務部 中館総務部長、青木総務課長
- 4 報 道 3名
- 5 次 第
- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 報告確認事項
 - ・報告第1号 平成30年度士別市教育推進の重点について
 - ・議案第2号 士別市いじめ防止基本方針の改訂について
 - 4 議事
 - ・議案第1号 「合宿の里士別」ステップアッププランの見直し（案）について
 - ・議案第2号 士別市立多寄中学校の統廃合について
 - 5 その他
 - 6 閉会

●鴻野生涯学習部長

定刻なので開会する。

はじめに牧野市長よりご挨拶をいただき、その後議長として進行願う。

2 あいさつ

●牧野市長

あいさつ骨子

- ・平成27年から総合教育会議を開始し、今年度初めて開催。
 - ・本年採用の市職員に「こども議会」と「こども夢トーク」参加者がいた。当時の中学生が市職員に採用され、うれしく思う。
- 議案に基づき進行。事務局から説明を。

3 報告確認事項

報告第1号

●中峰教育長

資料1に基づき説明。2時から開催した教育委員会会議で決定した。

●牧野市長

教育推進の重点として示していただいた。分かり易い感じになっている。

報告第2号

●藤田参事

資料2に基づき説明。北海道の方針改訂を踏まえ改訂する。事務局案を校長会において説明し、教育委員会会議で確認した。

●牧野市長

これについてはよろしいですね。

4 議事

議案第1号

●坂本課長

資料3に基づき説明。

●牧野市長

地方創生の二本柱であり、毎年検証を行う。ステップ3は概略しか示していなかった。

●五十嵐代理

選手にとって食事の管理は大事、管理栄養士の助言などあれば、なおのこと士別の合宿

が注目される。

●濱田統括監

台湾からウエイトリフティングチームを受け入れた際は、公認スポーツ栄養士に指導いただいた。

●千田委員

スポーツ施設は日本でも指折りと思っている。老朽化したものは改修を。

●加藤委員

市民とオリンピックの交流など期待。

●馬場委員

子どもの頃の刺激は心に残る。今までの積み重ねが花を咲かそうとしている。ハーフマラソンの時は沿道の応援が静かで気になる。盛り上げて走ってもらいたい。

●牧野市長

応援体制を含め充実した内容で進めていきたい。

議案第2号

●鴻野部長

資料4に基づき説明。行政としてどういう方向性か問われている。

●加藤委員

子どもたちの学習・生活環境を考慮しなければならない。

●馬場委員

慎重、かつ早めに対応する必要がある。

●千田委員

生徒数の減少は多寄中だけの問題ではない。

●五十嵐代理

地域間で子どもの教育に不平等があってはいけない。地域にとって学校の意義は大きい。早く慎重に同じ思いである。

●中峰教育長

中学校では教科ごとの教師だが、複式になれば専門教員が配置されないことにもなる。地域としても苦渋の選択だと思う。行政としても、早めにしかるべき場で方向性を示したい。

●牧野市長

地区の団体がまとまったの要望で、市にとっても重要な問題。学校がなくなる事は寂しいが、主役は子ども。慎重かつ早期に方向性を出すべき。

●中峰教育長

条例改正等の手続きは別としても、方向性については6月議会段階で示したい。

5 その他

特になし。

●牧野市長

皆さまから何もなければ終了する。

【 会 議 終 了 】